

5. 事業実施計画の内容

基本目的Ⅰ 安全と環境
「危機対応能力が高く 良好な生活環境で暮らせる 安全安心なまち」

◆01 防災

施策目的 防災意識や危機対応能力を高め、
自助・共助・公助が一体となった災害に強いまちになる

◆02 防犯

施策目的 地域と市が連携して、防犯に取り組む安全安心なまちになる

◆03 自然環境

施策目的 人と環境にやさしい快適な生活が送れるまちになる

◆04 ごみ・資源

施策目的 ごみを減らして資源を生かす循環型のまちになる

【令和4年度事業】実施計画書

整理番号	1	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	安全安心課 危機管理・国土強靱化係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	決算額 (R4)	
9・1・4	防災関係			37,955千円	40,763千円	千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶ 01_防災意識や危機対応力を高め、自助・共助・公助が一体となった災害に強いまちになる
施策の方向	▶ 1_防災意識の向上による防災組織の育成
	▶ 8_国土強靱化計画を踏まえた備蓄の確保

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自助・共助・公助が一体となり、防災意識や危機管理対応力の高い災害に強いまちづくりを推進する。 ・ 大規模自然災害に備えるため、事前防災・減災と迅速な復旧に資する施策を、まちづくり政策や産業政策も含めた総合的な取り組みとして計画的に実施し、強靱な国づくり・地域づくりを推進する。
----------------	---

令和4年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①	防災関係事業【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災士が地域の自主防災の活性化を支援し、安全・安心なまちづくりに寄与することを側面的に支援していく。 ・ 災害に備え、必要な備蓄品等を購入し、防災体制の充実を図る。 ・ 防災情報伝達システムの運用により、情報伝達手段の多様化を図る。 ・ 大規模地震時における出火防止を目的に、感震ブレーカーの普及促進を図る。 ・ 浸水想定区域の追加及び災害対策基本法改正による避難情報の変更等を踏まえて、ハザードブックの更新を図る。 ・ 避難行動要支援者の円滑かつ迅速な避難を図るために、個別避難計画を作成する。
②	国土強靱化地域計画推進事業【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民と事業者、行政による協力体制を構築していく。

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業 スケジュール	①防災関係事業【重】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災士連絡会補助金 ・ 備蓄食料、備蓄消耗品等の購入 ・ 防災情報伝達システムの運用 ・ 感震ブレーカー等設置費補助 ・ ハザードブック更新【新】 ・ 個別避難計画作成【新】 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災士連絡会補助金 ・ 備蓄食料、備蓄消耗品等の購入 ・ 防災情報伝達システムの運用 ・ 感震ブレーカー等設置費補助 ・ 地域防災計画改訂 ・ 個別避難計画作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災士連絡会補助金 ・ 備蓄食料、備蓄消耗品等の購入 ・ 防災情報伝達システムの運用 ・ 感震ブレーカー等設置費補助 ・ 個別避難計画作成
	②国土強靱化地域計画推進事業【重】	②国土強靱化地域計画推進事業【重】	②国土強靱化地域計画推進事業【重】	
事業費		40,763	38,420	30,742
財源	国庫	5,010	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	4,191	4,191	4,191
	一般財源	31,562	34,229	26,551

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	92.42 単位：%	目標値	92.42	93.93	95.45	98.48	100
		実績値					
		目標値					
		実績値					
		目標値					
		実績値					

【令和4年度事業】実施計画書

整理番号	2	重要事業	総合戦略	担当部署	道路河川課 維持係	
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	決算額 (R4)
8・3・1	河川水路維持管理			21,757 千円	24,927千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶01_防災意識や危機対応力を高め.自助・共助・公助が一体となった災害に強いまちになる
施策の方向	▶2_危険箇所の早期発見による安全確保

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	市内における移動手手段および排水機能の確保のため、都市基盤となる河川及び水路等の施設を適正に維持管理し、市民生活における利便性の向上と安全性を確保する。
令和4年度事業計画（主要な事業とその取組内容）	
河川水路維持管理 排水機能を確保するための施設の維持管理（除草、清掃） 施設の老朽化や破損に伴う補修工事（排水構造物、防護柵等）	

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	
事業 スケジュール	河川水路維持管理 維持管理業務（除草、清掃等） 補修工事（構造物、防護柵等）		河川水路維持管理 維持管理業務（除草、清掃等） 補修工事（構造物、防護柵等）	河川水路維持管理 維持管理業務（除草、清掃等） 補修工事（構造物、防護柵等）	
	事業費	24,927	25,000	25,000	
	財源	国庫	0	0	0
		県費	0	0	0
		市債	0	0	0
その他		0	0	0	
	一般財源	24,927	25,000	25,000	

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	補修等要望件数	79	目標値	76	75	73	72	70
		単位：件	実績値					
活動指標	河川、水路の点検実施件数	0	目標値	21	32	42	53	64
		単位：件	実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

【令和4年度事業】実施計画書

整理番号	3	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	道路河川課 整備係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	決算額 (R4)	
8・3・2	幹線排水路整備事業			73,655 千円	58,724千円	千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶ 01_防災意識や危機対応力を高め、自助・共助・公助が一体となった災害に強いまちになる
施策の方向	▶ 4_排水施設整備による被害防止

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	雨水の急激な流出・冠水を抑制し、排水機能を強化するため、準用河川・幹線排水路などの排水施設について多角的かつ経済的に整備改修し災害を未然に防ぐ。
----------------	--

令和4年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

幹線排水路整備事業【重要事業】	
①準用河川宮田川整備事業 管理用通路舗装1,090m（第一工区完了） 今年度にて第一工区流路部（市道2級26号線以東）が完成する。これらの効果もあり、地元複数住民等から冠水被害が軽減した旨の感想があった。このことから来年度出水期の状況を観察・検証したうえで、第二工区を推進する方針とする。	
②宮田2号幹線排水路整備事業 搬入路整備 45.7m 試作調整池 232.4m ³ 完成済の設計結果に基づき、用地買収を進め工事用搬入路を築造中だが、大規模調整池を含む排水路完成までには多大な費用と時間を要する。このことから、上記のとおり小規模調整池試作や既存水路の浚渫を行うなど、比較的安価な方策から実施し効果を見極めたうえで、事業を推進する方針とする。	
③冠水箇所水路小規模改修事業 新栄町地内排水路局部改修 1箇所 高根幹線排水路局部改修 1箇所 準用河川蛇沼川浚渫 200m 河川・排水路パトロール及び対策マップ作成 完成済の排水路であるが、現流入口が十分には機能しておらず、その結果排水路の能力を完全には発揮できていない。この解消を目指し局部的に改修するもの。また今後も、四つの準用河川・60の幹線排水路について職員が現地を踏査し、状況把握と往々にして複合的なことが多い冠水の原因を見極め、代表的原因について経済的かつ効果的な対策を考案し、これを優先して行い、事後効果を検証するものとする（所謂PDCAサイクル）。その結果被害が軽減或いは解消すればその時点で対策完了とし、不十分な場合は次位に経済的かつ効果的な対策をとる方針とする。	

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	
事業 スケジュール	事業	幹線排水路整備事業【重】 ①準用河川宮田川整備事業 第一工区管理用通路舗装 1,090m ②宮田2号幹線排水路整備事業 搬入路整備 67.5m 用地買収 171m ² 浚渫 250m ③冠水箇所水路小規模改修事業 新栄町地内排水路局部改修 1箇所 高根幹線排水路局部改修 1箇所 準用河川蛇沼川浚渫 200m 河川・排水路パトロール及び対策マップ作成	幹線排水路整備事業【重】 ①準用河川宮田川整備事業 第二工区路線測量 800m ②宮田2号幹線排水路整備事業 搬入路整備 74m 用地買収 1120m ² 浚渫 340m 試作調整池 950m ³ ③冠水箇所水路小規模改修事業 高根幹線排水路局部改修 1箇所 準用河川蛇沼川浚渫 70m	幹線排水路整備事業【重】 ①準用河川宮田川整備事業 第二工区地質調査・河道詳細設計 ②宮田2号幹線排水路整備事業 搬入路整備 400m ③冠水箇所水路小規模改修事業 排水路局部改修 1箇所 準用河川茂林寺川浚渫 200m	
	事業費	58,724	39,000	47,491	
	財源	国庫	10,000	0	0
		県費	0	0	0
		市債	27,000	7,600	5,476
その他		0	0	0	
一般財源		21,724	31,400	42,015	

【関連する指標】

総合計画 指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	準用河川及び幹線排水路の整備率	78.4	目標値	78.5	78.5	78.6	78.7	78.8
		単位：%	実績値					
活動指標	河川・排水路パトロール（3年に一回） 及び対策マップ作成・更新	0	目標値	0	1	0	0	1
		単位：回	実績値					
			目標値					
			実績値					

【令和4年度事業】実施計画書

整理番号	4	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	建築課	住宅施設係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	決算額 (R4)		
8・6・1	空家対策関係			3,855千円	3,972千円	千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶01_防災意識や危機対応力を高め.自助・共助・公助が一体となった災害に強いまちになる
施策目的	▶02_地域と市が連携して.防犯に取り組む安全安心なまちになる
施策の方向	▶5_総合的な空き家対策の推進
施策の方向	▶3_空き家の適正管理

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	空き家所有者の自発的な空き家除却を促進し、地域の住環境改善を図る。
----------------	-----------------------------------

令和4年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

空家対策関係事業【重要事業】

- ・ 空き家除却助成金
良好で快適な生活環境の形成を図るために、防災・防犯上危険な空き家を所有する者が、その空き家を除却する場合に、市が除却費用の一部を助成する。
- ・ 空き家等の適正管理指導
空き家の周辺住民に影響を及ぼしている空き家所有者等に対し、適切な管理を促すため、情報の提供及び助言等を行うもの。

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業 スケジュール	空家対策関係事業【重】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空き家除却助成金 ・ 適正管理通知 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空き家除却助成金 ・ 適正管理通知 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空き家除却助成金 ・ 適正管理通知
	事業費			
財源	国庫	900	900	900
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	3,072	3,072	3,072

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	空き家除却助成金利用件数（累計）	4	目標値	13	26	39	52	65
		単位：件	実績値					
			目標値					
			単位：	実績値				
			目標値					
			単位：	実績値				

【令和4年度事業】実施計画書

整理番号	5	重要事業	総合戦略	担当部署	建築課 建築指導係	
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	決算額 (R4)
8・6・2	建築指導			4,538千円	4,381千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶ 01_防災意識や危機対応力を高め.自助・共助・公助が一体となった災害に強いまちになる
施策の方向	▶ 7_災害予防のための環境整備

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	建築基準法に基づく確認審査や検査事務等を適正に行い、安全で安心なまちづくりを目指す。
----------------	--

令和4年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

建築確認	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築確認申請の審査及び検査を行う。 ・ 指定確認検査機関からの報告書等を受理し審査する。 ・ 設計者や指定確認検査機関等からの相談に応じる。 ・ 建築基準法に基づく定期報告の審査及び違反建築物の是正指導を行う。
------	--

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業スケジュール	建築確認	建築確認	建築確認	建築確認
事業費		4,381	4,381	4,381
財源	国庫	0	0	0
	県費	49	49	49
	市債	0	0	0
	その他	4,332	4,332	4,332
	一般財源	0	0	0

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	中間検査率	82.1	目標値	100	100	100	100	100
		単位：%	実績値					
活動指標	完了検査率	97.6	目標値	100	100	100	100	100
		単位：%	実績値					
			目標値					
			単位：					
			実績値					
			目標値					
			単位：					
			実績値					

【令和4年度事業】実施計画書

整理番号	6	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	建築課 建築指導係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	決算額 (R4)	
8・6・2	住宅・建築物耐震改修等事業			2,588千円	3,181千円	千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶ 01_防災意識や危機対応力を高め、自助・共助・公助が一体となった災害に強いまちになる
施策の方向	▶ 7_災害予防のための環境整備

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	地震による木造住宅及びブロック塀の倒壊等の被害から市民の命と財産を守る。
----------------	--------------------------------------

令和4年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

住宅・建築物耐震改修等事業【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・木造住宅耐震診断者派遣事業 木造住宅耐震診断者による耐震性診断を実施し結果を通知する。 ・木造住宅耐震改修補助事業 耐震診断の結果、倒壊する可能性がある又は高いと診断された木造住宅について、耐震診断、耐震改修設計及び耐震改修工事を行い、「一応倒壊しない」までの基準に住宅を改修した方に補助金を交付する。 ・木造住宅耐震シェルター等設置補助事業 耐震診断の結果、倒壊する可能性がある又は高いと診断された木造住宅について、耐震シェルターや耐震ベッドなどの設置により圧死を防止地震被害を軽減する施策を行った方に補助金を交付する。 ・ブロック塀等撤去費補助事業 道路等に面する危険なブロック塀等を撤去する方に補助金を交付する。
---------------------	---

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業スケジュール		住宅・建築物耐震改修等事業【重】	住宅・建築物耐震改修等事業【重】	住宅・建築物耐震改修等事業【重】
事業費		3,181	3,181	3,181
財源	国庫	1,293	1,293	1,293
	県費	325	325	325
	市債	0	0	0
	その他	229	229	229
	一般財源	1,334	1,334	1,334

【関連する指標】

活動指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	木造住宅耐震診断戸数	7	目標値	25	25	25	25	25
		単位：戸	実績値					
活動指標	木造住宅耐震改修補助戸数	0	目標値	1	1	1	1	1
		単位：戸	実績値					
活動指標	木造住宅耐震シェルター等設置補助戸数	0	目標値	1	1	1	1	1
		単位：戸	実績値					
活動指標	ブロック塀等撤去費補助件数	2	目標値	10	10	10	10	10
		単位：件	実績値					

【令和4年度事業】実施計画書

整理番号	7	重要事業	総合戦略	担当部署	下水道課 工務係	
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	決算額 (R4)
下水道事業会計	管渠管理費 (公共)			17,370 千円	17,373 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶01_防災意識や危機対応力を高め.自助・共助・公助が一体となった災害に強いまちになる
	▶03_人と環境にやさしい快適な生活が送れるまちになる
施策の方向	

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	下水道管きよを市民が安全安心に利用できるよう、定期的な清掃業務や点検・補修といった維持管理に努める。
令和4年度事業計画 (主要な事業とその取組内容)	
①汚水管渠清掃	
②下水道マンホール蓋等修繕	
③雨水渠除草	

【事業スケジュール】

(単位：千円)

		令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業 スケジュール		①汚水管渠清掃 ②下水道マンホール蓋等修繕 ③雨水渠除草	①汚水管渠清掃 ②下水道マンホール蓋等修繕 ③雨水渠除草	①汚水管渠清掃 ②下水道マンホール蓋等修繕 ③雨水渠除草
	事業費	17,373	17,373	17,373
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	17,373	17,373	17,373
	一般財源	0	0	0

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	汚水管渠清掃延長	1,622	目標値	2,081	2,311	2,540	2,770	3,000
		単位：m	実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

【令和4年度事業】実施計画書

整理番号	8	重要事業	総合戦略	担当部署	下水道課 工務係	
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	決算額 (R4)
下水道事業会計	ポンプ場管理費 (公共)			15,793 千円	6,201 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶ 01_防災意識や危機対応力を高め.自助・共助・公助が一体となった災害に強いまちになる
施策の方向	▶ 03_人と環境にやさしい快適な生活が送れるまちになる

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	尾曳污水中継ポンプ場、高根污水中継ポンプ場については、自然流下のため各ポンプ施設で高所に下水を汲み上げている。多々良沼雨水ポンプ場については、農繁期において多々良沼からの揚水、又大雨時に多々良沼への排水としての役割がある。
令和4年度事業計画 (主要な事業とその取組内容)	
①汚水中継ポンプ場 (尾曳・高根) の維持管理 高根・尾曳污水中継ポンプ場機器修繕	
②多々良沼雨水ポンプ場の維持管理	

【事業スケジュール】

(単位：千円)

		令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業 スケジュール	①汚水中継ポンプ場 (尾曳・高根) の維持管理		①汚水中継ポンプ場 (尾曳・高根) の維持管理	①汚水中継ポンプ場 (尾曳・高根) の維持管理
	②多々良沼雨水ポンプ場の維持管理		②多々良沼雨水ポンプ場の維持管理	②多々良沼雨水ポンプ場の維持管理
事業費		6,201	6,201	6,201
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	6,201	6,201	6,201
	一般財源	0	0	0

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
		目標値					
	単位：	実績値					
		目標値					
	単位：	実績値					
		目標値					
	単位：	実績値					

【令和4年度事業】実施計画書

整理番号	9	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	下水道課 工務係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	決算額 (R4)	
下水道事業会計	管渠整備費 (公共)			398,276 千円	475,565 千円	千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶01_防災意識や危機対応力を高め.自助・共助・公助が一体となった災害に強いまちになる
	▶03_人と環境にやさしい快適な生活が送れるまちになる
施策の方向	▶4_排水施設整備による被害防止
	▶5_公共下水道及びし尿処理施設の計画的な更新

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	衛生的で快適な生活環境の向上及び河川や沼の水質保全に寄与するため、汚水きよの整備を計画的に進める。また、発生が懸念される集中豪雨による浸水被害を防止すべく、雨水きよの整備を計画的に進め、安全安心なまちをつくる。
----------------	---

令和4年度事業計画 (主要な事業とその取組内容)

管渠整備費 (公共) 【重要事業】
①汚水渠の整備・更新
②雨水きよの整備

【事業スケジュール】

(単位：千円)

		令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業 スケジュール	管渠整備費 (公共) 【重】			
	①汚水渠の整備・更新工事			
	②雨水きよの整備			
事業費		475,565	475,565	475,565
財源	国庫	198,800	198,800	198,800
	県費	1,300	1,300	1,300
	市債	259,600	259,600	259,600
	その他	15,865	15,865	15,865
	一般財源	0	0	0

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度					
			R3	R4	R5	R6	R7	
総合計画 指標	公共下水道雨水渠の整備率	74.4	目標値	74.8	75	75.2	75.4	75.6
		単位：%	実績値					
総合計画 指標	下水道水洗化率	89.6	目標値	90.2	90.5	90.8	91.1	91.4
		単位：%	実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

【令和4年度事業】実施計画書

整理番号	10	重要事業	○	総合戦略	担当部署	安全安心課	交通防犯係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	決算額 (R4)
2・1・12	防犯関係事業				22,251千円	20,415千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶ 02_地域と市が連携して、防犯に取り組む安全安心なまちになる
施策の方向	▶ 2_防犯意識の向上による防犯環境形成

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	犯罪の発生を未然に防止し、市域の治安の向上を図るため、防犯啓発やパトロール等を行う。
----------------	--

令和4年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①防犯関係事業【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・ LED防犯灯設置 行政区からの要望により、LED防犯灯を設置。 ・ 防犯カメラ設置 館林警察署との協議により、犯罪発生率の高い地点から設置。 ・ 防犯関連団体補助 館林警察署管内防犯協会、被害者支援センターすてっぷぐんま、館林市防犯協会等に対し活動費を補助。 ・ 特殊詐欺対策機器購入費補助 高齢者の特殊詐欺被害の未然防止を目的に、特殊詐欺対策機器購入者に補助金を交付。
---------------	--

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業 スケジュール	①防犯関係事業【重】	<ul style="list-style-type: none"> ・ LED防犯灯設置 ・ 防犯カメラ設置 ・ 防犯関連団体補助 ・ 特殊詐欺対策機器購入費補助金 	<ul style="list-style-type: none"> ①防犯関係事業【重】 ・ LED防犯灯設置 ・ 防犯カメラ設置 ・ 防犯関連団体補助 ・ 特殊詐欺対策機器購入費補助金 	<ul style="list-style-type: none"> ①防犯関係事業【重】 ・ LED防犯灯設置 ・ 防犯カメラ設置 ・ 防犯関連団体補助 ・ 特殊詐欺対策機器購入費補助金
事業費		20,415	20,415	20,415
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	20,415	20,415	20,415

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	刑法犯認知件数	602	目標値	586	569	553	536	520
		単位：件	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和4年度事業】実施計画書

整理番号	11	重要事業	総合戦略	担当部署	市民協働課	市民相談係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	決算額 (R4)
7・1・7	消費生活センター運営管理			10,647 千円	10,694 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶ 02_地域と市が連携して防犯に取り組む安全安心なまちになる
施策の方向	▶ 1_啓発と相談体制の充実

【事業の目的及び内容】

<p>【Plan】 事業目的</p>	市民の消費生活における被害防止・安全確保のため、相談及び指導等を行う。
<p>令和4年度事業計画（主要な事業とその取組内容）</p> <p>①消費生活センター運営（相談及び苦情の処理、対処方法の助言・指導、被害救済のための斡旋、国データベースへの処理結果登録、立入検査の実施等）</p> <p>②消費者教育・啓発（出前講座の開催、啓発資料の作製・配布、注意喚起情報の発信等）</p>	

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業スケジュール		①消費生活センター運営 ②消費者教育・啓発	①消費生活センター運営 ②消費者教育・啓発	①消費生活センター運営 ②消費者教育・啓発
事業費		10,694	10,694	10,694
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	10,694	10,694	10,694

【関連する指標】

総合計画指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
消費生活センター出前講座回数		17	目標値	18	18	19	19	20
	単位：回		実績値					
			目標値					
	単位：		実績値					
			目標値					
	単位：		実績値					

【令和4年度事業】実施計画書

整理番号	12	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	建築課	住宅施設係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	決算額 (R4)		
8・6・1	空家対策関係			3,855千円	3,972千円	千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶01_防災意識や危機対応力を高め.自助・共助・公助が一体となった災害に強いまちになる
施策目的	▶02_地域と市が連携して.防犯に取り組む安全安心なまちになる
施策の方向	▶5_総合的な空き家対策の推進
施策の方向	▶3_空き家の適正管理

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	空き家所有者の自発的な空き家除却を促進し、地域の住環境改善を図る。
----------------	-----------------------------------

令和4年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

空家対策関係事業【重要事業】

- ・ 空き家除却助成金
良好で快適な生活環境の形成を図るために、防災・防犯上危険な空き家を所有する者が、その空き家を除却する場合に、市が除却費用の一部を助成する。
- ・ 空き家等の適正管理指導
空き家の周辺住民に影響を及ぼしている空き家所有者等に対し、適切な管理を促すため、情報の提供及び助言等を行うもの。

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業 スケジュール	空家対策関係事業【重】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空き家除却助成金 ・ 適正管理通知 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空き家除却助成金 ・ 適正管理通知 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空き家除却助成金 ・ 適正管理通知
	事業費			
財源	国庫	900	900	900
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	3,072	3,072	3,072

【関連する指標】

活動指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	空き家除却助成金利用件数（累計）	4	目標値	13	26	39	52	65
		単位：件	実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

【令和4年度事業】実施計画書

整理番号	13	重要事業	総合戦略	担当部署	地球環境課 環境保全係	
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	決算額 (R4)
4・2・1	環境衛生事業			7,383千円	7,485千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶ 03_人と環境にやさしい快適な生活が送れるまちになる
施策の方向	▶ 2_環境意識の高揚による各種活動の推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	害虫や狂犬病などから市民生活を守り、良好な環境を保全する。 事業内容：スズメバチ駆除、狂犬病予防、犬猫避妊・断種手術補助、池沼の清掃（3漁協委託）、雑草苦情処理など
令和4年度事業計画（主要な事業とその取組内容）	
<p>① 狂犬病予防法に関する事務事業 狂犬病予防法に基づく犬の登録、狂犬病予防注射の実施</p> <p>② スズメバチの巣駆除事業 ・スズメバチ駆除業務委託 安全安心なまちづくりの一環として、生命にも危険を及ぼすスズメバチに限定し活動巣を駆除</p> <p>③ 犬、猫の避妊及び断種手術費補助事業 ・犬及び猫の避妊または断種手術補助金 野犬、野良猫の発生抑制</p>	

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業 スケジュール	① 狂犬病予防法に関する事務事業 犬の登録（随時）、狂犬病予防注射の実施（年1回）	① 狂犬病予防法に関する事務事業 犬の登録（随時）、狂犬病予防注射の実施（年1回）	① 狂犬病予防法に関する事務事業 犬の登録（随時）、狂犬病予防注射の実施（年1回）	① 狂犬病予防法に関する事務事業 犬の登録（随時）、狂犬病予防注射の実施（年1回）
	② スズメバチの巣駆除事業	② スズメバチの巣駆除事業	② スズメバチの巣駆除事業	② スズメバチの巣駆除事業
	③ 犬、猫の避妊及び断種手術費補助事業	③ 犬、猫の避妊及び断種手術費補助事業	③ 犬、猫の避妊及び断種手術費補助事業	③ 犬、猫の避妊及び断種手術費補助事業
	事業費	7,485	7,485	7,485
財源	国庫	0	0	0
	県費	545	545	545
	市債	0	0	0
	その他	2,765	2,765	2,765
	一般財源	4,175	4,175	4,175

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	予防注射接種率 (注射件数/登録件数)	77.9	目標値	81.9	84.0	86.0	88.0	90.0
		単位：%	実績値					
			目標値					
			単位：	実績値				
			目標値					
			単位：	実績値				
			目標値					
			単位：	実績値				

【令和4年度事業】実施計画書

整理番号	14	重要事業	総合戦略	担当部署	地球環境課 環境保全係	
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	決算額 (R4)
4・2・1	環境保健委員運営事業			8,672千円	8,787千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶ 03_人と環境にやさしい快適な生活が送れるまちになる
施策の方向	▶ 2_環境意識の高揚による各種活動の推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	市民のより良い生活環境の保全と保健衛生向上のため、各行政区に環境保健委員（任期2年）を置く。
令和4年度事業計画（主要な事業とその取組内容）	
<p>①環境保健協議会の運営 常任委員会の開催（概ね年5回）</p> <p>②市内クリーン作戦の実施 市内の清掃活動（R元は10月に茂林寺沼周辺で実施。R2,3年度は新型コロナウイルスのため中止）</p> <p>③廃タイヤ等の有料回収 処理困難物である廃タイヤや廃バッテリーを有料で回収（R元は11月に館林城ゆめひろばで実施。R2,3年度は新型コロナウイルスのため中止）</p> <p>④視察研修 委員として必要な知識と技術の向上を図るための視察研修（R元は10月に使用済み食品トレーのリサイクル施設を視察）</p> <p>⑤研修会及び意見交換会 委員としての知識を身につけるとともに、市内の現況について理解を深めてもらうため実施。（R元は2月に空き家について研修会を実施）</p>	

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	
事業 スケジュール	事業	①環境保健協議会の運営 常任委員会の開催（年5回） ②市内クリーン作戦の実施（10月） ③廃タイヤ等の有料回収（11月） ④視察研修（10月） ⑤研修会及び意見交換会（2月）	①環境保健協議会の運営 常任委員会の開催（年5回） ②市内クリーン作戦の実施（10月） ③廃タイヤ等の有料回収（11月） ④視察研修（10月） ⑤研修会及び意見交換会（2月）	①環境保健協議会の運営 常任委員会の開催（年5回） ②市内クリーン作戦の実施（10月） ③廃タイヤ等の有料回収（11月） ④視察研修（10月） ⑤研修会及び意見交換会（2月）	
	事業費	8,787	8,787	8,787	
	財源	国庫	0	0	0
		県費	0	0	0
		市債	0	0	0
その他		0	0	0	
	一般財源	8,787	8,787	8,787	

【関連する指標】

活動指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	常任委員会の開催	5	目標値	5	5	5	5	5
		単位：回	実績値					
			目標値					
			単位：					
			実績値					
			目標値					
			単位：					
			実績値					

【令和4年度事業】実施計画書

整理番号	15	重要事業	総合戦略	担当部署	地球環境課 環境保全係	
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	決算額 (R4)
4・2・1	鳥獣保護対策事業			1,152千円	1,030千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶ 03_人と環境にやさしい快適な生活が送れるまちになる
施策の方向	▶ 1_多様な協力連携による自然環境の保全

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	鳥獣保護法に基づき、鳥類又は哺乳類に属する野生動物を保護し、生物多様性の確保及び自然生態系の維持を図る。一方で、有害鳥獣による農業被害や生活環境への悪影響対策を推進する。
令和4年度事業計画（主要な事業とその取組内容）	
<p>①越冬飛来白鳥の調査と保護 多々良沼及び城沼に飛来する白鳥について、白鳥を守る会に依頼し飛来数を調査。最も飛来数が多くなる2月に毎週1回、同時間帯による一斉調査を行う。</p> <p>②有害鳥獣捕獲許可事業事務事業 農業被害や生活環境に悪影響を及ぼす有害鳥獣の捕獲許可事務。</p>	

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業 スケジュール	①越冬飛来白鳥の調査と保護		①越冬飛来白鳥の調査と保護	①越冬飛来白鳥の調査と保護
	②有害鳥獣捕獲許可事業事務		②有害鳥獣捕獲許可事業事務	②有害鳥獣捕獲許可事業事務
事業費		1,030	1,030	1,030
財源	国庫	0	0	0
	県費	667	667	667
	市債	0	0	0
	その他	46	46	46
	一般財源	317	317	317

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	有害鳥獣捕獲許可件数	37	目標値	40	40	40	40	40
		単位：件	実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

【令和4年度事業】実施計画書

整理番号	16	重要事業	総合戦略	担当部署	地球環境課 環境保全係	
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	決算額 (R4)
4・2・1	クビアカツヤカミキリ撲滅事業			8,808千円	8,641千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶ 03_人と環境にやさしい快適な生活が送れるまちになる
施策の方向	▶ 1_多様な協力連携による自然環境の保全

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	特定外来生物クビアカツヤカミキリによる市内の被害木数は平成29年から令和元年までの3年間で6倍の1,272本、令和2年度は1,323本と増加しているため、その駆除対策として撲滅プロジェクトにより市民と一丸となって取り組んでいる。
令和4年度事業計画（主要な事業とその取組内容）	
①クビアカツヤカミキリ撲滅事業 ・ 駆除奨励金、奨励品の交付 ・ 防除用薬剤の配布 ・ 防除用防虫ネットの配布 ・ 薬剤樹幹注入処理 ②邑楽館林クビアカツヤカミキリ対策協議会 ・ 被害拡散防除のための伐倒	

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業 スケジュール		①クビアカツヤカミキリ撲滅事業 ・ 駆除奨励金、奨励品の交付 ・ 防除用薬剤の配布 ・ 防除用防虫ネットの配布 ・ 薬剤樹幹注入処理	①クビアカツヤカミキリ撲滅事業 ・ 駆除奨励金、奨励品の交付 ・ 防除用薬剤の配布 ・ 防除用防虫ネットの配布 ・ 薬剤樹幹注入処理	①クビアカツヤカミキリ撲滅事業 ・ 駆除奨励金、奨励品の交付 ・ 防除用薬剤の配布 ・ 防除用防虫ネットの配布 ・ 薬剤樹幹注入処理
		②邑楽館林クビアカツヤカミキリ対策協議会 ・ 防除のための伐倒	②邑楽館林クビアカツヤカミキリ対策協議会 ・ 防除のための伐倒	②邑楽館林クビアカツヤカミキリ対策協議会 ・ 防除のための伐倒
事業費		8,641	8,641	8,641
財源	国庫	0	0	0
	県費	3,160	3,160	3,160
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	5,481	5,481	5,481

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	クビアカツヤカミキリ捕殺匹数	6,648	目標値	7,765	8,324	8,882	9,441	10,000
		単位：匹	実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

【令和4年度事業】実施計画書

整理番号	17	重要事業	総合戦略	担当部署	地球環境課	環境保全係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	決算額 (R4)
4・2・2	環境調査事業			4,804千円	4,067千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶ 03_人と環境にやさしい快適な生活が送れるまちになる
施策の方向	▶ 4_各種調査による状況把握及び指導による公害防止

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	水質・騒音等を経年的に調査・測定するなど現状把握に努め、生活環境の保全対策を推進する。
令和4年度事業計画（主要な事業とその取組内容）	
<p>①公共用水域水質調査 水質汚濁法第16条の規定による県知事作成する測定計画に基づく公共用水域の水質調査。</p> <p>②騒音測定調査 （環境基本法第16条の規定に基づき）「騒音に係る環境基準」に定められた一般地域（道路に面する地域以外の地域）における騒音の環境基準について、達成状況を把握するための調査</p> <p>③自動車騒音常時監視 騒音規制法第18条の規定による自動車騒音の常時監視に係る事務。平成24年度より群馬県より移譲された法定受託事務。</p> <p>④食品放射性物質検査 安全・安心を確保するため、食品に含まれる放射性物質の検査</p> <p>⑤空間放射線量測定 安全・安心を確保するため、市内14カ所の空間放射線量を測定</p>	

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業 スケジュール	①公共用水域水質調査			
	②騒音測定調査			
	③自動車騒音常時監視			
	④食品放射性物質検査			
	⑤空間放射線量測定			
	事業費	4,067	4,067	4,067
財源	国庫	0	0	0
	県費	160	160	160
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	3,907	3,907	3,907

【関連する指標】

活動指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	環境騒音測定超過か所数	0	目標値	0	0	0	0	0
		単位：か所	実績値					
活動指標	自動車騒音測定基準値達成率	98.1	目標値	98.4	98.55	98.7	98.85	99
		単位：%	実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

【令和4年度事業】実施計画書

整理番号	18	重要事業	○	総合戦略		担当部署	地球環境課	環境保全係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	決算額 (R4)	
4・2・2	水質浄化対策事業				23,368千円	21,989千円	千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶ 03_人と環境にやさしい快適な生活が送れるまちになる
施策の方向	▶ 5_公共下水道及びし尿処理施設の計画的な更新

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	日本遺産「里沼」の水辺環境を後世に引継ぐため、生活排水対策として合併処理浄化槽の設置などを推進するとともに市民の意識啓発を図る
令和4年度事業計画（主要な事業とその取組内容）	
①合併処理浄化槽設置費補助	
②合併処理浄化槽清掃費補助	
③水辺環境保全団体の活動支援 ・城沼サミット開催 ・加法師川清掃活動	
④水質浄化対策事業【重要事業】 ・鶴生田川水質浄化実証試験【新規】	

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業 スケジュール	①合併処理浄化槽設置費補助		①合併処理浄化槽設置費補助	①合併処理浄化槽設置費補助
	②合併処理浄化槽清掃費補助		②合併処理浄化槽清掃費補助	②合併処理浄化槽清掃費補助
	③水辺環境保全団体の活動支援 ・城沼サミット開催 ・加法師川清掃活動		③水辺環境保全団体の活動支援 ・城沼サミット開催 ・加法師川清掃活動	③水辺環境保全団体の活動支援 ・城沼サミット開催 ・加法師川清掃活動
	④水質浄化対策事業【重】 ・鶴生田川水質浄化実証試験【新】		④水質浄化対策事業【重】 ・鶴生田川水質浄化実証試験	④水質浄化対策事業【重】 ・鶴生田川水質浄化実証試験
	事業費	21,989	27,739	27,739
財源	国庫	7,918	7,918	7,918
	県費	5,684	5,684	5,684
	市債	0	0	0
	その他	14	14	14
	一般財源	8,373	14,123	14,123

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	BOD数値（城沼中央の水質）	8.3	目標値	7.2	6.65	6.1	5.55	5以下
		mg/L	実績値					
活動指標	合併処理浄化槽設置費補助件数	17	目標値	30	30	30	30	30
		単位：件	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和4年度事業】実施計画書

整理番号	19	重要事業	○	総合戦略	担当部署	地球環境課	環境政策係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	決算額 (R4)	
4・2・2	地球温暖化対策事業			4,268千円	6,799千円	千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶ 03_人と環境にやさしい快適な生活が送れるまちになる
施策の方向	▶ 3_地球温暖化対策の推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	C02をはじめとする温室効果ガスの削減や再生可能エネルギー等の普及、省エネルギーの推進、ヒートアイランド現象に対する適用策を通じて、地球温暖化の防止及び本市の暑さ対策を推進する。
令和4年度事業計画（主要な事業とその取組内容）	
①地球温暖化対策事業【重要事業】 ・ 第5次館林市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の運用 5年後（令和7年度）に基準年度比14%の温室効果ガス排出量の削減を目標に、各課へ省エネの取組を依頼し、前年度の実績を取りまとめて報告・公表する ・ 再生可能エネルギー・省エネルギー対策の推進 ・ 館林市蓄電池設備設置補助金の交付 家庭における温室効果ガスの排出抑制、災害時の停電に備えるため、蓄電池の設置（購入）した方に補助金（館林市金券）を交付する ・ 館林市気候変動対策本部の運営 「たてばやし5つのゼロ宣言」・熱中症対策に関することを推進するため、気候変動対策本部を設置・運営する	

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	
事業 スケジュール		①地球温暖化対策事業【重】 ・ 第5次館林市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の運用 ・ 再生可能エネルギー・省エネルギー対策の推進 ・ 館林市蓄電池設備設置補助金の交付 ・ 気候変動対策本部の設置・運営	①地球温暖化対策事業【重】 ・ 第5次館林市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の運用 ・ 再生可能エネルギー・省エネルギー対策の推進 ・ 館林市蓄電池設備設置補助金の交付 ・ 気候変動対策本部の運営	①地球温暖化対策事業【重】 ・ 第5次館林市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の運用 ・ 再生可能エネルギー・省エネルギー対策の推進 ・ 館林市蓄電池設備設置補助金の交付 ・ 気候変動対策本部の運営	
	事業費	6,799	6,058	6,058	
	財源	国庫	0	0	0
		県費	0	0	0
		市債	0	0	0
その他		1,245	1,245	540	
	一般財源	5,554	4,813	5,518	

【関連する指標】

総合計画 指標	指標	現状値 (H30年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
【市民アンケート】環境にやさしい暮らしを実践している市民の割合		93.6	目標値	95.0	95.4	95.9	96.4	96.8
	単位：%		実績値					
			目標値					
	単位：		実績値					
			目標値					
	単位：		実績値					
			目標値					
	単位：		実績値					

【令和4年度事業】実施計画書

整理番号	20	重要事業	○	総合戦略	担当部署	地球環境課	環境政策係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	決算額 (R4)	
4・4・4	環境管理事業			5,260千円	5,475千円	千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶ 03_人と環境にやさしい快適な生活が送れるまちになる
施策の方向	▶ 2_環境意識の高揚による各種活動の推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	環境マネジメントシステム（EMS）の運用を通じて、第三次環境基本計画の進行管理、省エネ・省資源などのエコオフィス活動の着実な推進を図り、地球環境にやさしい行政活動を推進する。
----------------	---

令和4年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①環境管理事業【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 館林市環境審議会の運営 館林市環境基本条例第26条に基づき設置され、良好で快適な環境の保全及び創造に関する重要事項について調査審議する ・ 第三次館林市環境基本計画の運用及び進行管理 館林市環境基本条例第7条に基づき、良好で快適な環境の保全及び創造に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るために定められる ・ たてばやし5つのゼロ宣言の進行管理 ・ 館林市環境マネジメントシステムの運用 自治体や企業などの活動によって生じる環境への負荷を低減するとともに、環境保全活動の推進のための目標を設定し、その目標を達成するための取り組みを実施 ・ 省エネ法、温対法、県条例への対応 全庁的なエネルギー使用量を把握し、各種法令に基づき毎年報告等を行う ・ 館林市環境賞 ・ 環境教育の推進
---------------	--

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業 スケジュール	①環境管理事業【重】 ・ 館林市環境審議会の運営 ・ 第三次館林市環境基本計画の運用 ・ たてばやし5つのゼロ宣言の進行管理 ・ 館林市環境マネジメントシステムの運用 ・ 省エネ法、温対法、県条例への対応 ・ 館林市環境賞 ・ 環境教育の推進	①環境管理事業【重】 ・ 館林市環境審議会の運営 ・ 第三次館林市環境基本計画の運用 ・ たてばやし5つのゼロ宣言の進行管理 ・ 館林市環境マネジメントシステムの運用 ・ 省エネ法、温対法、県条例への対応 ・ 館林市環境賞 ・ 環境教育の推進	①環境管理事業【重】 ・ 館林市環境審議会の運営 ・ 第三次館林市環境基本計画の運用 ・ たてばやし5つのゼロ宣言の進行管理 ・ 館林市環境マネジメントシステムの運用 ・ 省エネ法、温対法、県条例への対応 ・ 館林市環境賞 ・ 環境教育の推進	①環境管理事業【重】 ・ 館林市環境審議会の運営 ・ 第三次館林市環境基本計画の運用 ・ たてばやし5つのゼロ宣言の進行管理 ・ 館林市環境マネジメントシステムの運用 ・ 省エネ法、温対法、県条例への対応 ・ 館林市環境賞 ・ 環境教育の推進
事業費		5,475	5,475	5,475
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	5,475	5,475	5,475

【関連する指標】

活動指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	小中学校、団体、市民への環境学習支援講座開催数	1	目標値	3	6	9	12	14
		単位：	実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

【令和4年度事業】実施計画書

整理番号	21	重要事業	総合戦略	担当部署	地球環境課 環境保全係	
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	決算額 (R4)
4・2・2	自然環境保全事業			1,865千円	1,883千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶ 03_人と環境にやさしい快適な生活が送れるまちになる
施策の方向	▶ 1_多様な協力連携による自然環境の保全

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 過去、蛇沼に自生していたオニバスが、平成7年に30数年ぶりに確認されたことをきっかけに、残された湿原一体を、水辺環境や里山の復元とこの地域に自生していた貴重な動植物の再生を目指すもの。 ・ 雨水を水資源として活用することにより地下水保全・地盤沈下対策を図ると共に、雨水の一時貯留、地下浸透による雨水排水対策を兼ねるもの。
令和4年度事業計画（主要な事業とその取組内容）	
<p>①上赤生田学びの森整備事業 四中の森下草刈り・葎焼き</p> <p>②雨水浸透柵等設置補助事業 雨水浸透柵及び貯留槽設置時の補助</p>	

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業 スケジュール	①上赤生田学びの森整備事業 四中の森下草刈り・葎焼き		①上赤生田学びの森整備事業 四中の森下草刈り・葎焼き	①上赤生田学びの森整備事業 四中の森下草刈り・葎焼き
	②雨水浸透柵等設置補助事業 雨水浸透柵及び貯留槽設置時の補助		②雨水浸透柵等設置補助事業 雨水浸透柵及び貯留槽設置時の補助	②雨水浸透柵等設置補助事業 雨水浸透柵及び貯留槽設置時の補助
事業費		1,883	1,883	1,883
財源	国庫	0	0	0
	県費	250	250	250
	市債	0	0	0
	その他	124	124	124
	一般財源	1,509	1,509	1,509

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	雨水浸透柵設置費補助件数	32	目標値	38	41	44	47	50
		単位：基	実績値					
活動指標	雨水貯留槽設置費補助件数	1	目標値	4	6	7	9	10
		単位：件	実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

【令和4年度事業】実施計画書

整理番号	22	重要事業	総合戦略	担当部署	下水道課 工務係	
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	決算額 (R4)
4・3・3	地域し尿処理施設維持管理事業			26,521 千円	26,970 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶ 03_人と環境にやさしい快適な生活が送れるまちになる
施策の方向	

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	市民が良好な環境のなかで安全安心に生活できるまちづくりに貢献するため、分福地域し尿処理施設及び大島地域し尿処理施設の適切な維持管理に努める。
----------------	--

令和4年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①地域し尿処理施設（分福・大島）の維持管理 汚水処理施設運転維持管理包括業務委託（地域し尿処理施設）を実施	
--	--

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業スケジュール	汚水処理施設運転維持管理包括業務委託（地域し尿処理施設）R2～6年度			
事業費		26,970	26,970	26,970
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	26,970	26,970	26,970
	一般財源	0	0	0

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
活動指標 分福地域し尿処理施設 放流水質BOD (≦基準値20mg/L)	1.3	目標値	18以下	18以下	18以下	18以下	18以下
	単位：mg/L	実績値					
活動指標 大島地域し尿処理施設 放流水質BOD (≦基準値20mg/L)	6.6	目標値	18以下	18以下	18以下	18以下	18以下
	単位：mg/L	実績値					
		目標値					
		実績値					
		目標値					
		実績値					

【令和4年度事業】実施計画書

整理番号	23	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	下水道課 工務係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	決算額 (R4)	
下水道事業会計	管渠整備費 (公共)			398,276 千円	475,565 千円	千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶01_防災意識や危機対応力を高め.自助・共助・公助が一体となった災害に強いまちになる
	▶03_人と環境にやさしい快適な生活が送れるまちになる
施策の方向	▶4_排水施設整備による被害防止
	▶5_公共下水道及びし尿処理施設の計画的な更新

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	衛生的で快適な生活環境の向上及び河川や沼の水質保全に寄与するため、汚水きよの整備を計画的に進める。また、発生が懸念される集中豪雨による浸水被害を防止すべく、雨水きよの整備を計画的に進め、安全安心なまちをつくる。
----------------	---

令和4年度事業計画 (主要な事業とその取組内容)

管渠整備費 (公共) 【重要事業】
①汚水渠の整備・更新
②雨水きよの整備

【事業スケジュール】

(単位：千円)

		令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業スケジュール	管渠整備費 (公共) 【重】			
	①汚水渠の整備・更新工事			
	②雨水きよの整備			
事業費		475,565	475,565	475,565
財源	国庫	198,800	198,800	198,800
	県費	1,300	1,300	1,300
	市債	259,600	259,600	259,600
	その他	15,865	15,865	15,865
	一般財源	0	0	0

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度					
			R3	R4	R5	R6	R7	
総合計画 指標	公共下水道雨水渠の整備率	74.4	目標値	74.8	75	75.2	75.4	75.6
		単位：%	実績値					
総合計画 指標	下水道水洗化率	89.6	目標値	90.2	90.5	90.8	91.1	91.4
		単位：%	実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

【令和4年度事業】実施計画書

整理番号	24	重要事業	総合戦略	担当部署	下水道課 工務係	
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	決算額 (R4)
下水道事業会計	ポンプ場管理費 (公共)			15,793 千円	6,201 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶ 01_防災意識や危機対応力を高め.自助・共助・公助が一体となった災害に強いまちになる
施策の方向	▶ 03_人と環境にやさしい快適な生活が送れるまちになる

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	尾曳污水中継ポンプ場、高根污水中継ポンプ場については、自然流下のため各ポンプ施設で高所に下水を汲み上げている。多々良沼雨水ポンプ場については、農繁期において多々良沼からの揚水、又大雨時に多々良沼への排水としての役割がある。
令和4年度事業計画 (主要な事業とその取組内容)	
①汚水中継ポンプ場 (尾曳・高根) の維持管理 高根・尾曳污水中継ポンプ場機器修繕	
②多々良沼雨水ポンプ場の維持管理	

【事業スケジュール】

(単位：千円)

		令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業 スケジュール	①汚水中継ポンプ場 (尾曳・高根) の維持管理		①汚水中継ポンプ場 (尾曳・高根) の維持管理	①汚水中継ポンプ場 (尾曳・高根) の維持管理
	②多々良沼雨水ポンプ場の維持管理		②多々良沼雨水ポンプ場の維持管理	②多々良沼雨水ポンプ場の維持管理
事業費		6,201	6,201	6,201
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	6,201	6,201	6,201
	一般財源	0	0	0

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
		目標値					
	単位：	実績値					
		目標値					
	単位：	実績値					
		目標値					
	単位：	実績値					

【令和4年度事業】実施計画書

整理番号	25	重要事業	総合戦略	担当部署	下水道課 工務係	
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	決算額 (R4)
下水道事業会計	処理場管理費 (公共・特定)			313,993 千円	331,201 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶ 03_人と環境にやさしい快適な生活が送れるまちになる
施策の方向	

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	公共下水道は住環境の改善、河川等の水質向上を担っており、市民が衛生的で快適な暮らしを実現するために欠かすことのできない施設であるため、適切な施設の維持管理に努める。 近藤処理区は工場排水を受け入れ近藤川へ放流するため、適切な施設の維持管理や工場排水の水質基準の監視に努める。
令和4年度事業計画 (主要な事業とその取組内容)	
①水質管理センターの維持管理	
②近藤処理場の維持管理	
汚水処理施設運転維持管理包括業務委託 (公共下水道処理施設) を実施	

【事業スケジュール】

(単位：千円)

		令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業スケジュール	汚水処理施設運転維持管理包括業務委託 (公共下水道処理施設) R2~6年度			
事業費		331,201	331,201	331,201
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	331,201	331,201	331,201
	一般財源	0	0	0

【関連する指標】

活動指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	水質管理センター放流水質BOD (≦基準値15mg/L)	3.2	目標値	13.5以下	13.5以下	13.5以下	13.5以下	13.5以下
		単位：mg/L	実績値					
活動指標	近藤処理場放流水質BOD (≦基準値15mg/L)	3.8	目標値	13.5以下	13.5以下	13.5以下	13.5以下	13.5以下
		単位：mg/L	実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

【令和4年度事業】実施計画書

整理番号	26	重要事業	総合戦略	担当部署	下水道課 管理係	
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	決算額 (R4)
下水道事業会計	総係費			32,444 千円	33,128 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶ 03_人と環境にやさしい快適な生活が送れるまちになる
施策の方向	

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	下水道事業の総係費 下水道法に基づく本市の処理区域内において、公共下水道の接続促進を図る。
----------------	--

令和4年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①水洗便所改造費補助金交付事業	公共下水道に接続するため、水洗便所に改造する工事を行う者に対して補助金を交付する。 (補助金額) ・ 供用開始日と公示された日から1年以内に公共下水道に接続した場合 30,000円 ・ 供用開始日と公示された日から2年以内に公共下水道に接続した場合 20,000円 ・ 供用開始日と公示された日から3年以内に公共下水道に接続した場合 10,000円
-----------------	--

【事業スケジュール】

(単位：千円)

		令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業スケジュール		①水洗便所改造費補助金交付事業 事業費 440千円	①水洗便所改造費補助金交付事業 事業費 440千円	①水洗便所改造費補助金交付事業 事業費 440千円
	事業費	33,128	33,128	33,128
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	33,128	33,128	33,128
	一般財源	0	0	0

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	水洗便所改造費補助金交付件数	2	目標値	4	5	6	7	8
		単位：件	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和4年度事業】実施計画書

整理番号	27	重要事業	総合戦略	担当部署	下水道課 工務係	
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	決算額 (R4)
下水道事業会計	処理場管理費 (農集)			20,525 千円	24,013 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶ 03_人と環境にやさしい快適な生活が送れるまちになる
施策の方向	

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	農業用水の水質保全及び生活環境の向上のため、下早川田地区は平成11年、木戸地区は平成17年に供用開始。その後、農業振興課より維持管理の引継ぎを受ける。安定的な経営のため、供用促進と適切な施設の維持管理に努める。
令和4年度事業計画 (主要な事業とその取組内容)	
① 農業集落排水処理施設 (下早川田・木戸) の維持管理	
汚水処理施設運転維持管理包括業務委託 (農業集落排水施設) を実施	

【事業スケジュール】

(単位：千円)

		令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業スケジュール		汚水処理施設運転維持管理包括業務委託 (農業集落排水施設) R2~6年度	汚水処理施設運転維持管理包括業務委託 (農業集落排水施設) R2~6年度	汚水処理施設運転維持管理包括業務委託 (農業集落排水施設) R2~6年度
	事業費	24,013	24,013	24,013
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	9,818	9,818	9,818
	一般財源	14,195	14,195	14,195

【関連する指標】

活動指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	下早川田地区農業集落排水施設 放流水質BOD (≦基準値20mg/L)	2.6	目標値	18以下	18以下	18以下	18以下	18以下
		単位：mg/L	実績値					
活動指標	木戸地区農業集落排水施設 放流水質BOD (≦基準値20mg/L)	1.6	目標値	18以下	18以下	18以下	18以下	18以下
		単位：mg/L	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和4年度事業】実施計画書

整理番号	28	重要事業	総合戦略	担当部署	下水道課 工務係	
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	決算額 (R4)
下水道事業会計	管渠管理費 (公共)			17,370 千円	17,373 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶01_防災意識や危機対応力を高め.自助・共助・公助が一体となった災害に強いまちになる
	▶03_人と環境にやさしい快適な生活が送れるまちになる
施策の方向	

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	下水道管きよを市民が安全安心に利用できるよう、定期的な清掃業務や点検・補修といった維持管理に努める。
令和4年度事業計画 (主要な事業とその取組内容)	
①汚水管渠清掃	
②下水道マンホール蓋等修繕	
③雨水渠除草	

【事業スケジュール】

(単位：千円)

		令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業 スケジュール		①汚水管渠清掃 ②下水道マンホール蓋等修繕 ③雨水渠除草	①汚水管渠清掃 ②下水道マンホール蓋等修繕 ③雨水渠除草	①汚水管渠清掃 ②下水道マンホール蓋等修繕 ③雨水渠除草
	事業費	17,373	17,373	17,373
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	17,373	17,373	17,373
	一般財源	0	0	0

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	汚水管渠清掃延長	1,622	目標値	2,081	2,311	2,540	2,770	3,000
		単位：m	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和4年度事業】実施計画書

整理番号	29	重要事業	総合戦略	担当部署	下水道課 工務係	
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	決算額 (R4)
下水道事業会計	処理場建設費 (公共・特定)			308,855 千円	197,881 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶ 03_人と環境にやさしい快適な生活が送れるまちになる
施策の方向	

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	公共が昭和49年、特定が昭和44年に供用を開始し、経年により老朽化している処理場施設の整備費（建設及び改築更新費）に関する経費。近年は、平成25年度に「館林市水質管理センター長寿命化計画」、平成29年度に「館林市ストックマネジメント計画」を策定し、順次改築更新事業を進めている。
令和4年度事業計画（主要な事業とその取組内容）	
①水質管理センターの更新事業（中継ポンプ場合む） ・ストックマネジメント計画に基づく施設更新工事委託	
②近藤処理場の更新事業	

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業 スケジュール		①水質管理センターの更新事業 受変電設備等更新工事委託 ②近藤処理場の更新事業	①水質管理センターの更新事業 ②近藤処理場の更新事業	①水質管理センターの更新事業 ②近藤処理場の更新事業
	事業費	197,881	197,881	197,881
財源	国庫	94,000	94,000	94,000
	県費	0	0	0
	市債	59,400	59,400	59,400
	その他	44,481	44,481	44,481
	一般財源	0	0	0

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
		目標値					
	単位：	実績値					
		目標値					
	単位：	実績値					
		目標値					
	単位：	実績値					

【令和4年度事業】実施計画書

整理番号	30	重要事業	総合戦略	担当部署	下水道課 工務係	
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	決算額 (R4)
下水道事業会計	管渠・処理場建設費 (農集)			5,478 千円	6,809 千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶ 03_人と環境にやさしい快適な生活が送れるまちになる
施策の方向	

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	農業用水の水質保全及び生活環境の向上のため、下早川田地区は平成11年、木戸地区は平成17年に供用開始。その後、農業振興課より維持管理の引継ぎを受ける。安定的な施設の維持管理のために施設の適切な更新工事を実施する。
令和4年度事業計画 (主要な事業とその取組内容)	
①管渠整備費 ・ 第1MP汚水ポンプ更新工事 ②処理場建設費 ・ 水中攪拌機等交換工事	

【事業スケジュール】

(単位：千円)

		令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業 スケジュール	①管渠整備費 ・ ポンプ更新工事		①管渠整備費 ・ ポンプ更新工事	①管渠整備費 ・ ポンプ更新工事
	②処理場建設費 ・ 機器交換工事		②処理場建設費 ・ 機器交換工事	②処理場建設費 ・ 機器交換工事
事業費		6,809	6,809	6,809
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	6,809	6,809	6,809
	一般財源	0	0	0

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
		目標値					
	単位：	実績値					
		目標値					
	単位：	実績値					
		目標値					
	単位：	実績値					

【令和4年度事業】実施計画書

整理番号	31	重要事業	総合戦略	担当部署	地球環境課	資源対策係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	決算額 (R4)
4・3・1	ごみ収集処理事業			370,757千円	377,255千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶ 04_ごみを減らして資源を生かす循環型のまちになる
施策の方向	▶ 1_ごみを減らす(産まない)仕組みづくり

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	家庭ごみを安定的・効率的に収集し、できる限り資源化することにより、生活環境の保全を図り、持続可能な循環型社会を形成する。
----------------	--

令和4年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①ごみ収集処理事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ収集業務 ごみステーションに出されるごみ（燃やせるごみ、燃やせないごみ・資源物、プラスチック）や公民館等で回収される蛍光管を収集し、ごみ処理施設まで運搬する。 ・資源化等業務 ごみステーションに出されるガラスびん、缶、ペットボトルを資源化する。 ・施設保守管理業務 最終処分場の埋立地や浸出水処理施設の維持管理を行う。 ・ごみステーション管理システム導入業務委託【新規】 問合せ対応の効率化、配置の適正化を図るため、ごみステーション管理システムを導入する。
-----------	--

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業スケジュール	①ごみ収集処理事業 ・ごみ収集業務 ・資源化等業務 ・施設保守管理業務 ・ごみステーション管理システム導入業務委託【新】		①ごみ収集処理事業 ・ごみ収集業務 ・資源化等業務 ・施設保守管理業務	①ごみ収集処理事業 ・ごみ収集業務 ・資源化等業務 ・施設保守管理業務
事業費		377,255	375,550	375,550
財源	国庫	432	432	432
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	23,924	22,219	22,219
	一般財源	352,899	352,899	352,899

【関連する指標】

総合計画指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
【市民アンケート】ごみ処理・リサイクル（収集・処理、再利用など）の満足度		49.4	目標値	51.4	52.4	53.4	54.4	55.4
	単位：%		実績値					
			目標値					
	単位：		実績値					
			目標値					
	単位：		実績値					
			目標値					
	単位：		実績値					

【令和4年度事業】実施計画書

整理番号	32	重要事業	○	総合戦略		担当部署	地球環境課	資源対策係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	決算額 (R4)	
4・3・1	ごみ減量化事業				14,420千円	17,619千円	千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶ 04_ごみを減らして資源を生かす循環型のまちになる
施策の方向	▶ 2_地域と行政が一体となった普及啓発

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	ごみの排出量が多いため、3R（リデュース、リユース、リサイクル）の普及啓発により、ごみの減量化、分別の徹底、適正処分に対する意識醸成・行動変容を促進し、持続可能な循環型社会を形成する。
----------------	--

令和4年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①ごみ減量化事業【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ減量化器具購入費助成金 生ごみ処理槽、生ごみ処理容器、生ごみ処理機の購入費の一部を助成する。 ・再生資源集団回収事業助成金 集団回収を行う団体に回収量に応じた助成金を交付する。 ・廃棄物減量等推進員 地域での3Rの普及啓発を図るため、区長等に委嘱し、会議の開催や活動用品の提供により、活動を支援する。 ・廃棄物減量等推進審議会 市民や事業者で構成される審議会にて3R施策・計画を審議する。 ・ごみ処理基本計画作成業務委託【新規】 ごみの減量化目標のほか、市や市民、事業者の取組などについて定める次期ごみ処理基本計画を策定するため、廃棄物減量等推進審議会に諮る計画案を作成する。
----------------	---

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	
事業 スケジュール	①ごみ減量化事業【重】 ・ごみ減量化器具購入費助成金 ・再生資源集団回収事業助成金 ・廃棄物減量等推進員 ・廃棄物減量等推進審議会 ・ごみ処理基本計画作成業務委託【新】		①ごみ減量化事業【重】 ・ごみ減量化器具購入費助成金 ・再生資源集団回収事業助成金 ・廃棄物減量等推進員 ・廃棄物減量等推進審議会	①ごみ減量化事業【重】 ・ごみ減量化器具購入費助成金 ・再生資源集団回収事業助成金 ・廃棄物減量等推進員 ・廃棄物減量等推進審議会	
	事業費	17,619	12,328	12,328	
	財源	国庫	0	0	0
		県費	0	0	0
		市債	0	0	0
		その他	6,584	6,584	6,584
一般財源	11,035	5,744	5,744		

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度					
			R3	R4	R5	R6	R7	
総合計画 指標	1人1日当たりのごみ排出量	目標値	944	795	756	748	740	732
		実績値	g/人・日					
		目標値						
		実績値	単位：					
		目標値						
		実績値	単位：					
		目標値						
		実績値	単位：					

【令和4年度事業】実施計画書

整理番号	33	重要事業	総合戦略	担当部署	地球環境課 資源対策係	
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	決算額 (R4)
4・3・1	館林衛生施設組合負担金			837,450千円	872,605千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶ 04_ごみを減らして資源を生かす循環型のまちになる
施策の方向	▶ 3_効率的なごみ処理施設の運営

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	広域ごみ処理施設の安定的・効率的な運営、リサイクルの推進により、ダイオキシン、二酸化炭素、最終処分などの環境負荷の低減を図る。
----------------	---

令和4年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①広域ごみ処理施設の運営	<ul style="list-style-type: none"> ・長期包括運営委託 令和元年度～令和15年度（15年間） たてばやしクリーンセンター いたくらリサイクルセンター めいわエコパーク たてばやしストックヤード
②施設整備の地方債の償還	<ul style="list-style-type: none"> ・長期債償還 平成26年度～令和14年度（19年間） たてばやしクリーンセンター いたくらリサイクルセンター めいわエコパーク

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業 スケジュール	①広域ごみ処理施設の運営 ・長期包括運営委託		①広域ごみ処理施設の運営 ・長期包括運営委託	①広域ごみ処理施設の運営 ・長期包括運営委託
	②施設整備の地方債の償還 ・長期債償還		②施設整備の地方債の償還 ・長期債償還	②施設整備の地方債の償還 ・長期債償還
事業費		872,605	872,605	872,605
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	872,605	872,605	872,605

【関連する指標】

総合計画 指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
リサイクル率		20.8	目標値	31.8	33.2	34.2	35.1	36.1
	単位：%		実績値					
			目標値					
	単位：		実績値					
			目標値					
	単位：		実績値					
			目標値					
	単位：		実績値					

【令和4年度事業】実施計画書

整理番号	34	重要事業	総合戦略	担当部署	地球環境課 環境政策係	
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	決算額 (R4)
4・3・2	館林衛生施設組合負担金 (し尿処理)			123,214 千円	193,988千円	千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶03_人と環境にやさしい快適な生活が送れるまちになる
施策の方向	▶5_公共下水道及びし尿処理施設の計画的な更新

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	1市3町（館林市・板倉町・明和町・千代田町）が共同でし尿処理を行うことにより、東毛地区におけるし尿処理施設の合理化を図り、施設稼働に伴う環境負荷を軽減する。
----------------	--

令和4年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

・組合の令和4年度運営費（し尿及び浄化槽汚泥の処理）について、本市としての負担金を支出する。	
--	--

		令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業 スケジュール		令和4年度運営費（し尿及び浄化槽汚泥の処理）負担金支出	令和5年度運営費（し尿及び浄化槽汚泥の処理）負担金支出	令和6年度運営費（し尿及び浄化槽汚泥の処理）負担金支出
	事業費	193,988	193,988	193,988
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	193,988	193,988	193,988

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
		目標値					
	単位：	実績値					
		目標値					
	単位：	実績値					
		目標値					
	単位：	実績値					